

1 総 括

1-1 業務の概要

近年の技術革新の進展や著しい技術の先端化に伴い、センターの役割は、県内企業の技術開発・技術力向上を支援する中核機関として、工業技術の高度化、先端化がますます強く要請されている。このため、県内企業の「技術的掘りどころ」としての機能を果たしていくためには、エレクトロニクスや新素材、バイオテクノロジー等の先端技術に関する研究開発をはじめ、地域産業のものづくり技術の高度化、地域資源の高度利用のほか、新事業の創出や新分野への進出につながる研究開発に取り組むとともに、大学等研究機関や企業との産学官連携による共同研究等を推進し、新時代へ対応した新たな産業興しを図る必要がある。

業務の概要としては、県内中小企業を主対象とする技術相談・支援業務、依頼分析・試験業務及び工業技術に資する研究開発業務を主要業務とするほか、J D r e a mⅢなど技術情報データベースのオンライン検索による情報提供、メール配信サービス「K I T - e n e w s」等地域企業への情報提供業務を行うとともに、インターネットのホームページを活用して積極的に情報発信を行っている。また、産学官が自由に設備を利用できる開放型の支援施設「R & D支援センター」や、「システム技術開発センター」などの利用を通して、地域企業の独創的な技術開発や成長分野への展開を円滑に推進している。

1-2 組織と業務

庶務部

- (1) 庶務一般に関すること。
- (2) 他部の所管に属しないこと。

企画支援部

- (1) 試験研究及び技術指導の企画及び総合調整に関すること。
- (2) 工業技術に関する情報の調査研究及び提供に関すること。
- (3) 国、地方公共団体、大学、企業等との連絡調整に関すること。
- (4) 工業デザイン及び工芸品の開発研究、調査及び技術指導に関すること。
- (5) 工業デザイン及び工芸品に関し、依頼に応じて行う分析及び試験に関すること。
- (6) 大島紬の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (7) 大島紬に関し、依頼に応じて行う分析、試験及び加工に関すること。

食品・化学部

- (1) 食品工業、化学工業、環境工業及び繊維工業の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 食品工業、化学工業、環境工業及び繊維工業に関し、依頼に応じて行う分析、試験及び加工に関すること。

生産技術部

- (1) 機械工業、電子工業及び金属工業の試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (2) 機械工業、電子工業及び金属工業に関し、依頼に応じて行う分析、試験、検査測定及び加工に関すること。

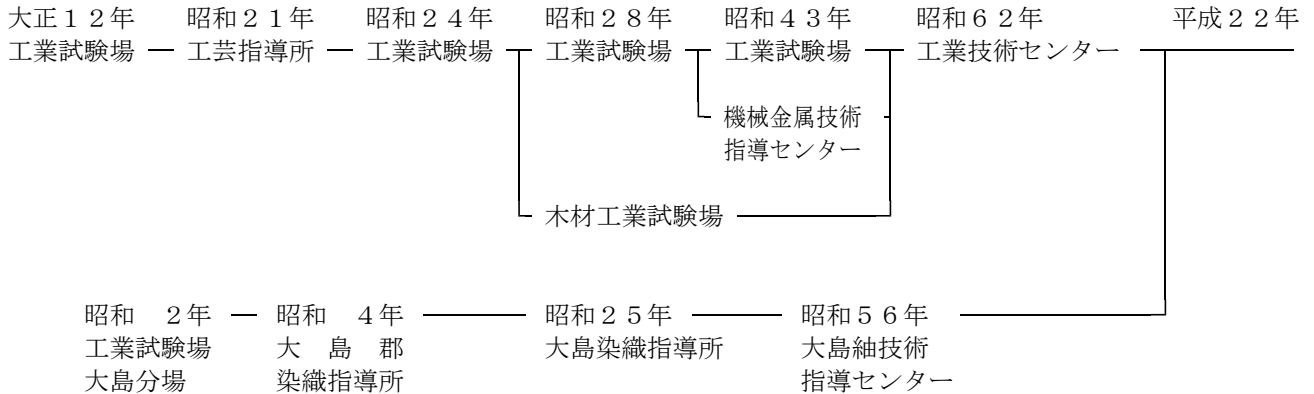
地域資源部

- (1) 木材、竹材等の地域資源の試験研究、調査及び技術指導に関すること（他部の所管に属するものを除く）。
- (2) 木材、竹材等の地域資源に関し、依頼に応じて行う分析、試験及び加工に関すること（他部の所管に属するものを除く）。
- (3) シラスの試験研究、調査及び技術指導に関すること。
- (4) シラスに関し、依頼に応じて行う分析、試験及び加工に関すること。

（シラス研究開発室）

地域資源部の項の第3号及び第4号に掲げる事務を分掌する。

1-3 沿革

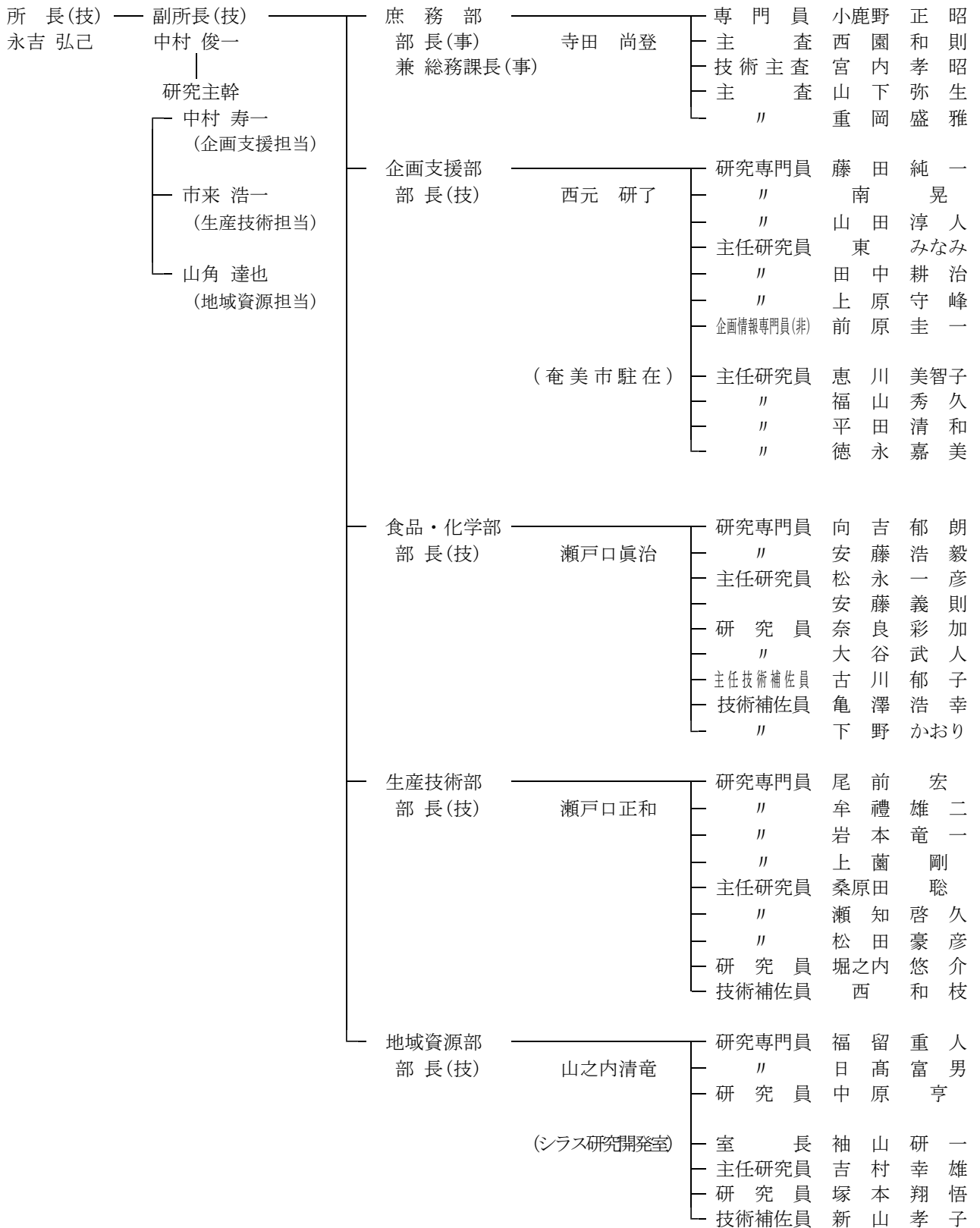


- 大正12年 4月 鹿兒島市高麗町に工業試験場を設立し、染色、機織の2部を設置
- 昭和2年 4月 工業試験場大島分場を設置し、庶務、図案、原料、染織の4部で発足
- 昭和4年 6月 鹿兒島市原良町に移転
- 原料糸検査、醸造、玉糸製糸、撚糸、図案の各部を増設
- 昭和4年11月 工業試験場大島分場を大島郡染織指導所と改称し、庶務、原料、染織、図案の4部に改編
- 昭和15年 4月 窯業部を増設
- 昭和17年 1月 木工、化学部を増設
- 昭和21年 4月 工業試験場に木工養成所を併設
- 昭和21年12月 工芸指導所と改称し、庶務、化学、窯業及び工芸振興の4部に改編
- 昭和23年 1月 竹工部を増設
- 昭和24年 4月 工業試験場と改称し、庶務、化学、及び工芸（木工、竹工、窯業）に改編
- 昭和25年 6月 大島郡染織指導所を大島染織指導所と改称
- 昭和26年 4月 発酵工業部を新設
- 昭和27年 4月 工芸部より木竹工部を分離・新設、揖宿郡指宿町（現 指宿市）に指宿分場を設置
- 〃 大島染織指導所は琉球政府経済局の所管へ
- 昭和28年 4月 木竹工部と木工養成所を工業試験場より分離して木材工業試験場を設置
- 昭和28年12月 日本へ復帰、鹿兒島県大島染織指導所へ
- 昭和34年11月 鹿兒島市武町に移転
- 昭和38年 6月 指宿分場を廃止
- 昭和39年 4月 工芸部を窯業部に改め、化学部に機械金属班を設置
- 昭和43年 2月 工業試験場の新庁舎竣工
- 昭和43年 8月 機械金属班を分離して鹿兒島市宇宿町に機械金属技術指導センターを設立
- 昭和48年 3月 鹿兒島市東開町に木材工業試験場を移転
- 昭和56年 4月 大島染織指導所を大島紬技術指導センターと改称するとともに総務課、機織研究室、図案研究室、染色化学研究室内の1課、3室体制とする。
- 昭和62年12月 工業試験場、機械金属技術指導センター及び木材工業試験場を再編・統合し、現住所に工業技術センターを設立、庶務、企画情報（室）、デザイン開発（室）、食品工業、化学、窯業、機械金属、電子、木材工業の2室7部に改編
- 平成8年 4月 組織改編により庶務、企画情報、デザイン・工芸、食品工業、化学、素材開発、機械技術、電子、木材工業の9部制発足
- 平成9年 3月 知的所有権センター開所
- 平成9年12月 システム技術開発センター開所
- 平成10年 7月 R&D支援センター開所
- 平成13年 4月 化学部を化学・環境部に改編
- 平成22年 4月 大島紬技術指導センターを統合し、大島紬部を設置
- 平成23年 4月 組織改編により、庶務部、企画支援部、食品・化学部、生産技術部、地域資源部、シラス研究開発室、大島紬部の6部1室に改編
- 平成26年 4月 大島紬部を廃止、奄美市駐在とし、5部1室に改編

1-4 機 構

1-4-1 組織と職員配置

(平成26年4月1日現在)



1-4-2 職員現況表

(平成26年4月1日現在)

| 区分 | 事務職 | 技術職 | 現業職 | 計 | 非常勤職員 | 備考 |
|------------------|-----|-----|-----|----|-------|------------|
| 庶務部 | 5 | 3 | | 8 | | 所長, 副所長を含む |
| 企画支援部 (奄美市駐在) | | 8 | | 8 | 1 | |
| 食品・化学部 | | 7 | 3 | 10 | | |
| 生産技術部 | | 10 | 1 | 11 | | |
| 地域資源部 | | 5 | | 5 | | |
| シラス研究開発室 | | 3 | 1 | 4 | | |
| 計 | 5 | 40 | 5 | 50 | 1 | |

1-4-3 人事異動

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

| 発令年月日 | 氏名 | 新任 | 旧任 | 備考 |
|------------|-------------|-------------------------------|-------------------------------|------|
| H26. 4. 1 | 市来 浩一 | 生産技術部担当研究主幹 | 産業立地課参事付 (公財)かごしま産業支援センター) | 転入 |
| | 山下 弥生 | 庶務部主査 | 土木管理課技術管理室 | |
| | 重岡 盛雅 | 庶務部主査 | 庶務部主査 | 再任用 |
| | 上原 守峰 | 企画支援部主任研究員 | 企画支援部主任研究員 | |
| | 田中 耕治 | 〃 | 〃 | |
| | 平田 清和 | 企画支援部主任研究員 | 大島紬部主任研究員 | |
| | 福山 秀久 | 〃 | 〃 | |
| | 恵川 美智子 | 〃 | 〃 | |
| | 徳永 嘉美 | 〃 | 大島紬部長 | |
| | 岩本 竜一 | 生産技術部研究専門員 | 生産技術部主任研究員 | 所内異動 |
| | 上 菌 剛 | 〃 | 〃 | |
| | 山田 淳人 | 企画支援部研究専門員 | 企画支援部主任研究員 | |
| | 東 みなみ | 企画支援部主任研究員 | 食品・化学部主任研究員 | |
| | 久保 敦 | 産業立地課参事付 (公財)かごしま産業支援センター) | 生産技術部研究専門員 | 転出 |
| 小幡 透 | 産業立地課技術主査 | 地域資源部主任研究員 | | |
| 下出水 章 | 難病相談・支援センター | 庶務部主査 | | |
| 大谷 武人 | 食品・化学部研究員 | | 新規採用 | |
| H27. 3. 31 | 永吉 弘己 | | 所長 | 退職 |
| | 寺田 尚登 | | 庶務部長兼総務課長 | |
| | 古川 郁子 | | 食品・化学部主任技術補佐員 | |

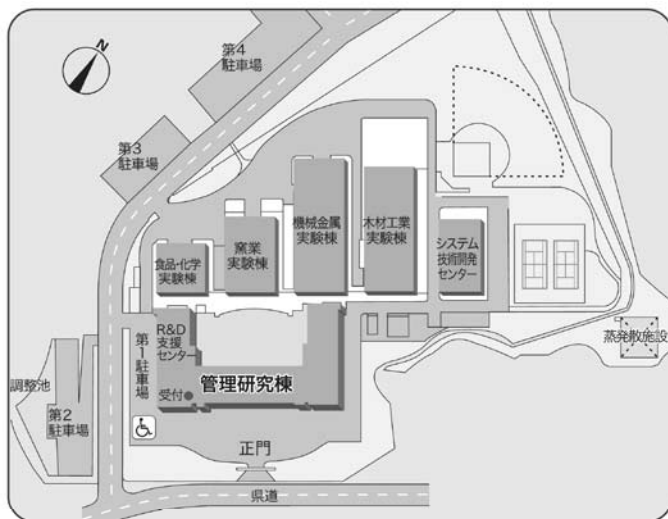
1-5 規 模

1-5-1 土地・建物

土地面積 56,612.4 m² (霧島本庁舎 50,256.06m² 奄美分庁舎 6,356.34m²)
 建物延べ面積 19,099.73 m² (霧島本庁舎 16,664.99m² 奄美分庁舎 2,434.74m²)

| 区 分 | 面 積 (単位m ²) | 内 訳 | | |
|-----------------------|--|----------|-----------------------|--|
| | | 階別 | 面積(単位m ²) | 備 考 |
| 霧 島 本 庁 舎 | 管 理 研 究 棟 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 地 下 1 階 地 上 3 階 | 地階 | 911.49 | 機械室, 中央監視盤室 他 |
| | | 1階 | 2,884.14 | 庶務部, 企画支援部, 会議室 研究員室, ショールーム (一社)鹿児島県発明協会 他 |
| | | 2階 | 3,097.77 | 企画支援部, 食品・化学部, 生産 技術部, シラス研究開発室, 電子 計算機室 |
| | | 3階 | 2,540.82 | 企画支援部, 生産技術部, 地域資 源部, R&D支援センター |
| | | 棟屋 | 356.07 | 機械室 |
| 奄 美 分 庁 舎 | 実 験 棟 | 食品・化学実験棟 | 656.10 | 1階 656.10 食品・化学部 |
| | | 窯業実験棟 | 951.35 | 1階 951.35 生産技術部, シラス研究開発室 |
| | 鉄 骨 造 平 屋 建 | 機械金属実験棟 | 1,640.25 | 1階 1,640.25 生産技術部 |
| | | 木材工業実験棟 | 1,541.84 | 1階 1,541.84 企画支援部, 地域資源部 |
| | システム技術開発センター 木造(一部鉄筋コンクリート造) 平屋建 | 1,058.51 | 1階 1,058.51 | 産学官共同研究室 実験シミュレーション室 制御測定室, 試作研究室 |
| | そ の 他 付 属 棟 | 1,026.65 | 1,026.65 | 浄化槽機械室, 車庫, 官舎 他 |
| 奄 美 分 庁 舎 | 事 務 所 及 び 研 究 室 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 地 上 2 階 | 1階 | 1,499.26 | 職員室, 会議室, 展示ロビー 資料室, 機織試験室, 染色試験室 染色加工室 他 |
| | | 2階 | 630.40 | デザイン研究室, 開放試験室 機器分析室, 化学分析室, 暗室 機器計測室, 機器計測準備室 他 |
| | ハイテク開放試験室 鉄 骨 造 | 164.32 | 1階 164.32 | つむぎゆらおう塾 |
| | そ の 他 付 属 棟 | 140.76 | 140.76 | 廃水処理施設, 実験用泥田 |

1-5-2 配置図



■霧島本庁舎



■奄美分庁舎

1-6 決算

1-6-1 歳入

執行状況

(単位：円)

| 款 | 項 | 目 | 収 入 額 | 備 考 |
|----------|--------|---------|------------|------------------|
| 使用料及び手数料 | 使用料 | 商工使用料 | 3,468,279 | うち設備使用料3,363,800 |
| | 手数料 | 商工手数料 | 5,514,270 | |
| | 小計 | | 8,982,549 | |
| 財産収入 | 財産売払収入 | 物品売払収入 | 540,000 | |
| | | 生産物売払収入 | 923,520 | |
| | | 小計 | 1,463,520 | |
| 諸収入 | 雑収入 | 受託事業収入 | 27,548,337 | |
| | | その他収入 | 208,935 | |
| | | 小計 | 27,757,272 | |
| 合 | 計 | | 38,203,341 | |

1-6-2 歳出

執行状況

(単位：円)

| 款 | 項 | 目 | 支 出 額 | 備 考 | |
|--------|-----|-------|-------------|-------------|---------|
| 農林水産業費 | 農業費 | 農業振興費 | 4,060 | 農産園芸課 | |
| | | 林業費 | 214,760 | 森林経営課 | |
| | | 小計 | 218,820 | | |
| 商工費 | 商業費 | 商業総務費 | 55,255 | 商工政策課 | |
| | | 工鉱業費 | 中小企業振興費 | 213,768 | かごしまPR課 |
| | | | | 78,880 | 産業立地課 |
| | | | 工業技術センター費 | 200,619,087 | 産業立地課 |
| | | 小計 | 200,966,990 | | |
| 合 | 計 | | 201,185,810 | (人件費を含まず) | |

1-6-3 補助事業等

(単位：千円)

| 区分 | 補助事業等の名称 | 事業名 | 事業費 | 補助率 | 補助額 | 交付決定日 | 備考 |
|-------|--|---|--------|-----|--------|-----------|----|
| 受託 | ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金 (中小企業団体中央会) | 高精度静電気放電現象映像化装置の試作開発に関する委託事業 | 50 | 1/1 | 50 | 26. 4. 1 | |
| " | ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金 (中小企業団体中央会) | 溶融亜鉛めっきに替わる環境に優しい高耐食性熱拡散亜鉛めっき技術の確立 | 300 | 1/1 | 300 | 26. 4. 24 | |
| " | ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金 (中小企業団体中央会) | マグネシウム合金製締結部品の鍛造加工技術の開発に関する委託研究 | 400 | 1/1 | 400 | 26. 9. 24 | |
| " | ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金 (中小企業団体中央会) | 多様化する表面処理市場ニーズを捉えた効率的部品洗浄工程の確立に関する委託研究 | 200 | 1/1 | 200 | 26.12. 18 | |
| " | 戦略的基盤高度化支援事業(サポイン事業) (中小企業庁) | 蓄熱・放熱機能付環境対応型塗壁材の開発 | 604 | 1/1 | 604 | 26. 9. 1 | |
| " | 新技術及び新商品開発に係るプロジェクト (日本酒造組合中央会) | 複数酵母を用いた混合醸造による酒質の個性化技術の確立 | 1,100 | 1/1 | 1,100 | 26. 4. 9 | |
| " | 戦略的基盤高度化支援事業(サポイン事業) (中小企業庁) | 軽量自動車部材の低コスト・高品質加工を実現する次世代鍛造法の開発 | 11,298 | 1/1 | 11,298 | 26.10. 24 | |
| " | 戦略的次世代バイオマスイネルギー利用技術開発事業 (独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構) | 公募提案型受託研究事業「水熱処理とゼオライト触媒反応による高品質バイオ燃料製造プロセスの研究開発」 | 9,896 | 1/1 | 9,896 | 26. 4. 1 | |
| " | 公益財団法人天田財団一般研究開発助成事業 (日本銅学会) | 金属/セラミックスの異材レーザーブレイジングにおける活性金属ろう材酸化挙動の解明 | 1,400 | 1/1 | 1,400 | 26. 9. 21 | |
| JKA補助 | 小型自動車等機械工業振興補助事業・公設工業試験研究所等における機械等設備拡充補助事業 (財)JKA) | 機器整備事業 (研究機器購入事業) | 21,730 | 2/3 | 14,486 | 26. 4. 1 | |
| | 合 | 計 | 46,978 | | 39,734 | | |

1-6-4 検査・監査等

| 種 別 | 実施年月日 | 対 象 期 間 | 実 施 者 職・氏名 | 備 考 |
|------|-------------|---------|---|-----|
| 委員監査 | 平成26年11月21日 | 平成25年度 | 監査委員 弓指博昭 監査委員 青木寛 監査委員事務局 次長兼監査第一課長 前原浩一 | |
| 職員監査 | 平成26年10月21日 | 平成25年度 | 監査委員事務局 今村和憲, 吉田洋一郎, 蒲ヶ原哲子 | |

1-7 会議等への参加

(件数)

| 項目 | 部名 | 庶務部 | 企画支援部 | 企画支援部奄美市駐在 | 食品・化学部 | 生産技術部 | 地域資源部 | シラス研究開発室 | 合計 |
|------------|----|-----|-------|------------|--------|-------|-------|----------|-----|
| 試験研究機関連絡会議 | | 7 | 8 | 1 | 8 | 7 | 6 | 5 | 42 |
| 学会 | | 0 | 0 | 0 | 3 | 15 | 3 | 5 | 26 |
| 研究会・講習会 | | 7 | 35 | 5 | 19 | 27 | 9 | 3 | 105 |
| その他 | | 49 | 26 | 12 | 10 | 11 | 4 | 2 | 114 |

※庶務部は所長、副所長を含む

1-8 設備

平成26年度に整備した機器（重要物品）は、以下のとおりである。（8機種）

| 部名 | 機器名 | 型式 | メーカー名 | 備考 |
|--------|--------------|--|------------------------|------|
| 食品・化学部 | 炭素分測定装置 | multiN/C3100, HT-1300, PIC Solids Module | (株)アナリテックイエナジャパン | 国補 |
| 食品・化学部 | 炭素分測定装置用付加装置 | multiN/C3100用TN検出器, multiN/C3100用オートサンプラー-APG21 | (株)アナリテックイエナジャパン | 国補 |
| 食品・化学部 | マイクロ電子天秤 | XPE206DRV | メトラー・トレド(株) | 国補 |
| 生産技術部 | 複合振動試験装置 | i230/SA2M | IMV(株) | 借受 |
| 生産技術部 | 全光束測定装置 | GP-1500 | 大塚電子(株) | 借受 |
| 生産技術部 | 全焦点3D表面形状測定機 | インフィニートフォーカス G5 | アリコナ社 | JKA補 |
| 生産技術部 | 塑性加工解析ソフト | Simufact. forming | (株)NTTデータエンジニアリングシステムズ | 受託 |
| 生産技術部 | CTユニット | CT Add-On System | ソフテックス(株) | 受託 |

- (注) 国補：国の補助を受けて購入したもの
 JKA補：JKA補助金（(財)JKAからの交付）により購入したもの
 受託：中小企業総合事業団などからの受託事業で購入したもの
 借受：国の補助金により借受したもの

